

2007年度 松山大学経営学部 情報コース特殊講義

Web

Webデザイン論

Design

第11回 CSS (3)

講師 檀 裕也

<http://www.cc.matsuyama-u.ac.jp/~dan/web/>

出席確認

- 出席確認フォームからデータを送信する
 - 学籍番号（半角数字8桁）
 - 氏名
 - コメント
授業に対する意見や感想があれば記入する

前回の課題

- 授業で作成したWebページの著作権表示について、次のデザインを実現せよ。（追加）

CSSの役割

Webページから視覚表現に関する記述を分離することで、Webサイトの管理が容易になるほか、あらゆる環境からのアクセスに配慮できる。

Copyright (C) 2007 Yuya Dan

- 保存先： ネットワーク上にある各自のフォルダ
- 締切： 2007年 5月18日 12:00（正午）

解答例

```
p{  
    margin: 0px 40px;  
    padding: 0px;  
    line-height: 150%;  
}  
/* 以下の記述を追加する */  
address{  
    text-align: right;  
    font-style: normal;  
}
```

b.css

今回の予定

- C S S (3)
 - 情報の配置とレイアウト
 - マージンの相殺

例題 8 (前半)

```
<html>
<head>
<title>例題 8 : 情報の配置とレイアウト</title>
<link rel="stylesheet" type="text/css" href="c.css" />
</head>
<body>
<h1>情報の配置とレイアウト</h1>
<ul>
<li>情報の配置</li>
<li>段組のレイアウト</li>
</ul>
```

example08.html

例題 8 (後半)

```
<ul>
<li>情報の配置</li>
<li>段組のレイアウト</li>
</ul>
<div id="main">
  <h2>情報の配置</h2>
  <p>上から下へ、そして左から右へと配置する。 </p>
  <h2>段組のレイアウト</h2>
  <p>CSSによって段組のレイアウトが実現できる。
  従来はフレーム機能で実装していたデザインである。 </p>
</div>
<address>Copyright (C) 2007 Yuya Dan</address>
</body>
</html>
```

example08.html

div 要素

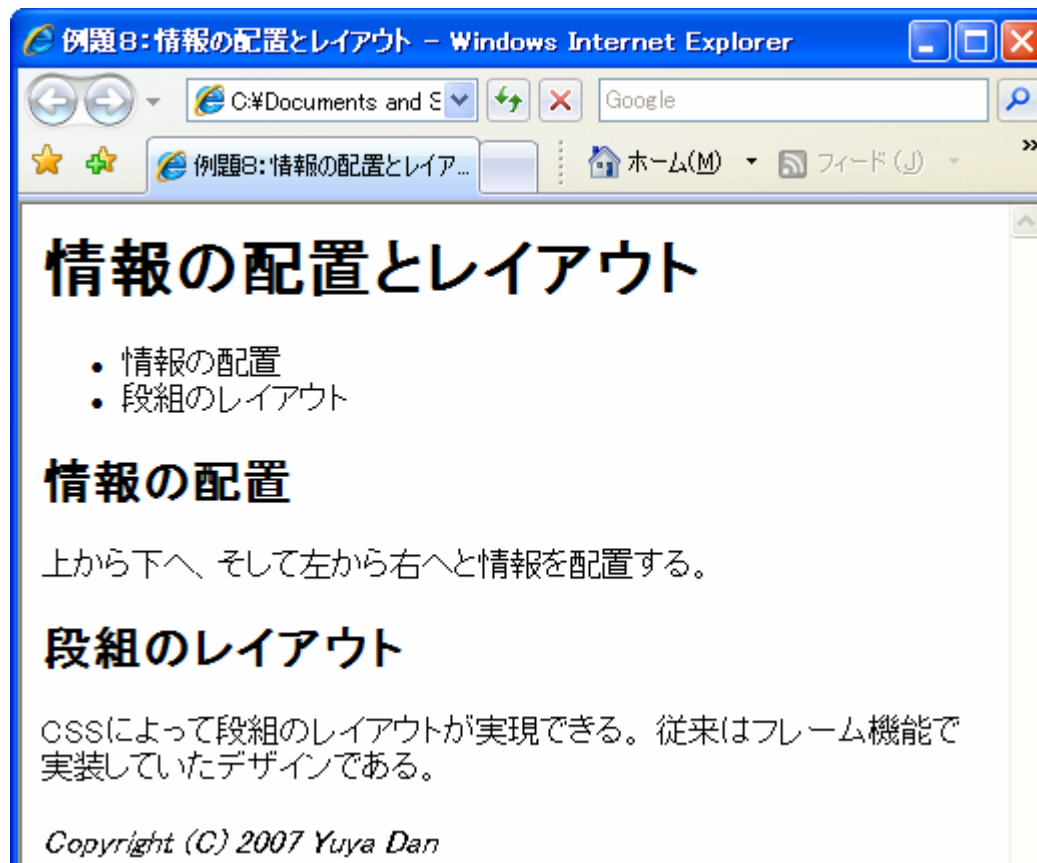
- 複数の要素をグループ化する

`<div id="name"> ~ </div>`

- id 属性で名前を付けることができる
- 名前は自由に付けてよいが、重複は許されない
- div 要素に限らず、すべての要素に名前を付けることが可能

表示例

- HTMLでWebページの論理構造を記述する



スタイルシート (1 / 3)

```
body{
    color: #000000;
    background: #FFFFFF;
}
h1{
    margin: 10px;
    padding: 20px;
    border: 1px solid #FF0000;
    background-color: #FFCCCC;
}
ul{
    margin: 10px;
    padding: 20px;
    border: 1px solid #00FF00;
```

C.CSS

スタイルシート (2 / 3)

```
background-color: #CCFFCC;
}
div#main{
margin: 10px;
padding: 20px;
border: 1px solid #FFFF00;
background-color: #FFFFCC;
}
h2{
border: 1px solid #000000;
}
p{
line-height: 150%;
}
```

C.CSS

スタイルシート (3 / 3)

```
address{  
    margin: 10px;  
    padding: 20px;  
    color: #FFFFFF;  
    background-color: #666666;  
    border: 1px solid #CCCCCC;  
}
```

C.CSS

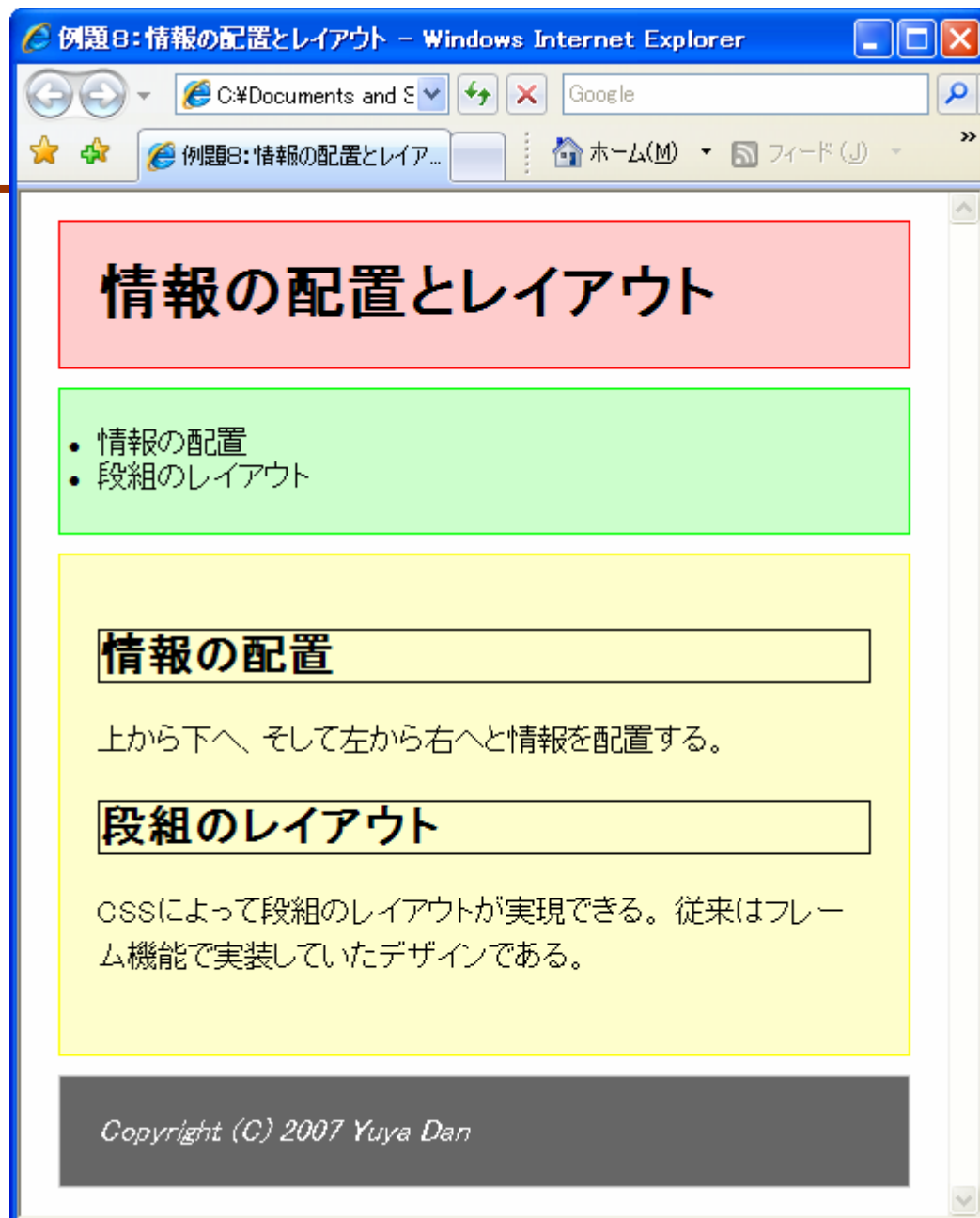
id 指定

- CSSのセレクタには、#記号を使って名前 (id) を指定する。

```
div#main{  
    margin: 10px;  
    padding: 20px;  
    border: 1px solid #FFFF00;  
    background-color: #FFFFCC;  
}
```

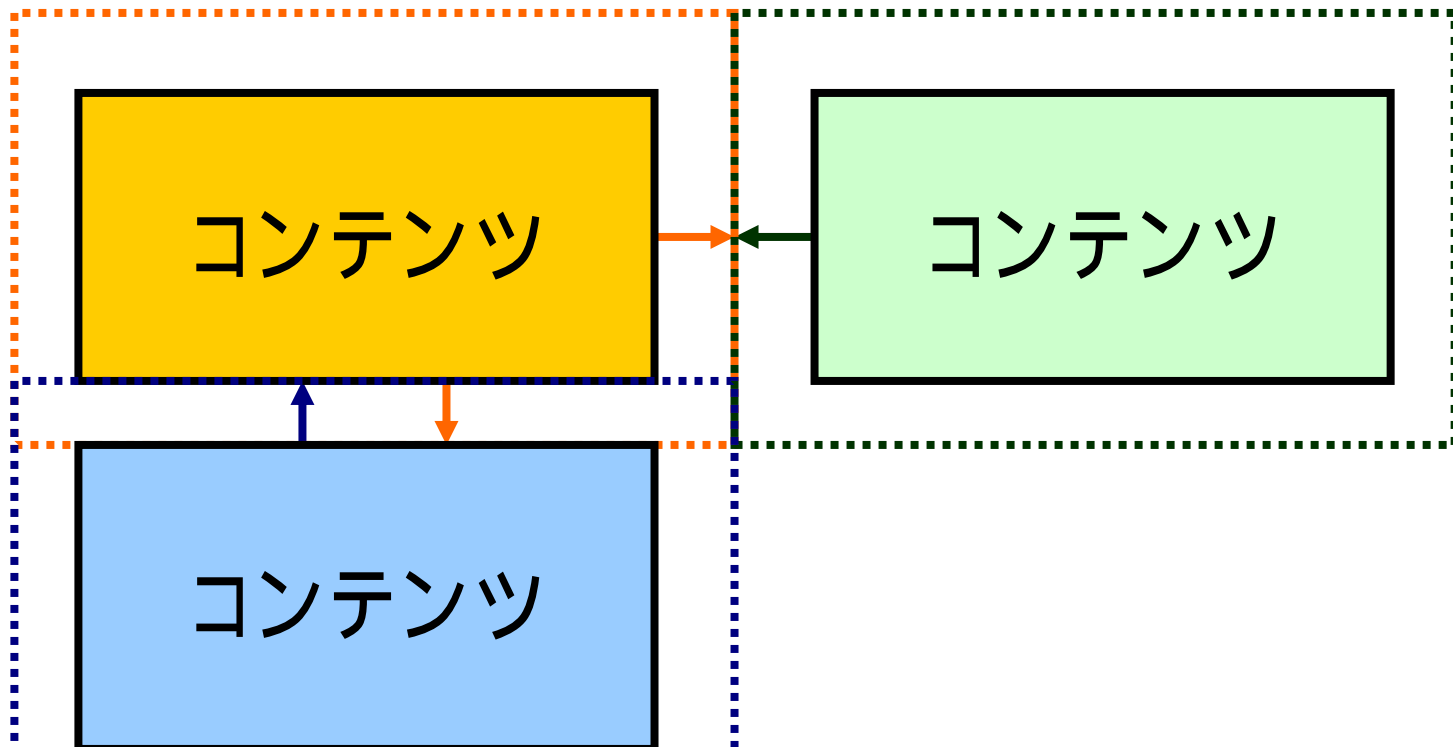
表示例

- それぞれの要素を色別に表示する
- 黄色部分は、複数の要素をグループ化している
 - h2 および p 要素



マージンの相殺

- 要素間の上下のマージンは相殺される
- 要素間の左右のマージンは相殺されない



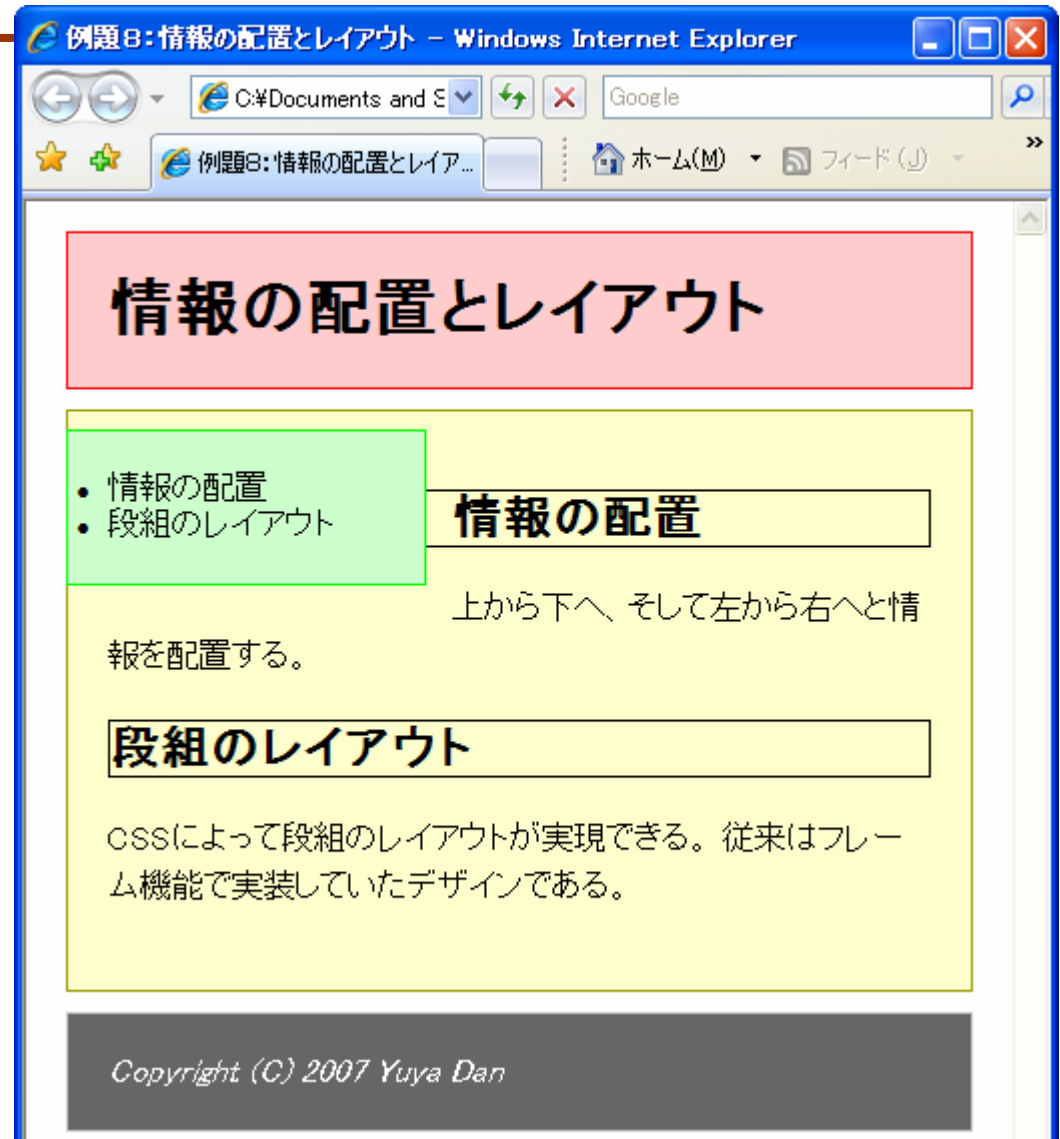
C.CSSへの追加 (1)

```
ul {  
    float: left;  
    width: 180px;  
    margin: 10px;  
    padding: 20px;  
    border: 1px solid #00FF00;  
    background-color: #CCFFCC;  
}
```

C.CSS

表示例

- フロート機能



C.CSSへの追加 (2)

```
div#main{  
    margin: 10px;  
    margin-left: 200px;  
    padding: 20px;  
    border: 1px solid #999900;  
    background-color: #FFFFCC;  
}
```

C.CSS

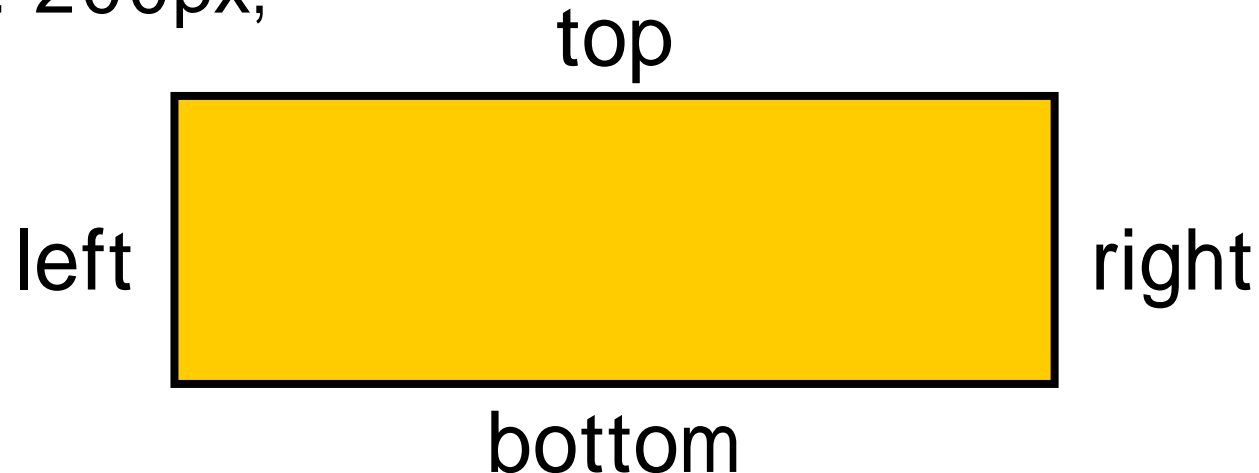
ボックスの上下左右

- パディング・マージン・境界線について4辺のプロパティを個別に指定できる。

— 例

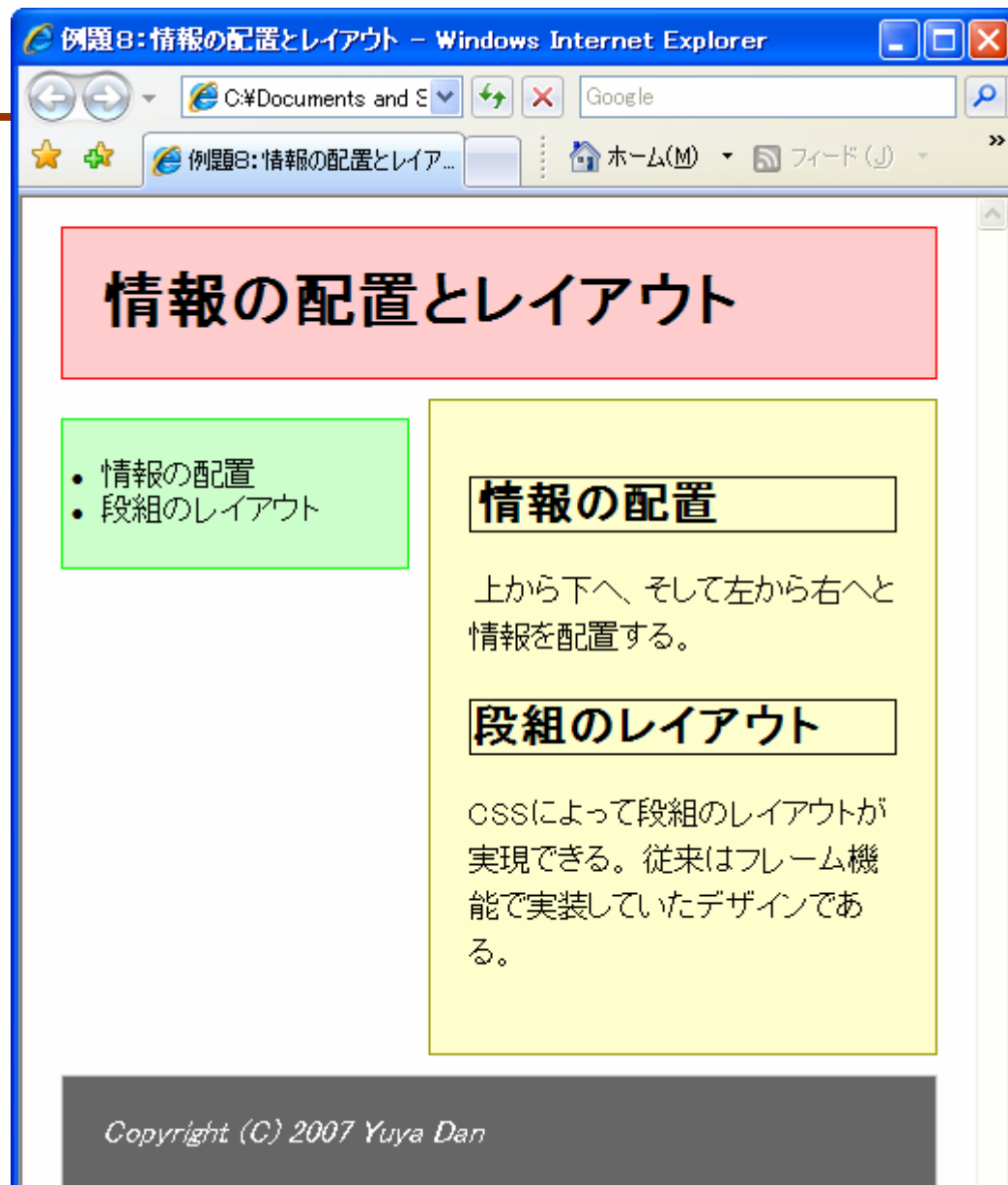
```
margin: 10px;
```

```
margin-left: 200px;
```



表示例

- 2 段組の完成



C.CSSへの追加 (3)

```
address{  
  clear: left;  
  margin: 10px;  
  padding: 20px;  
  color: #FFFFFF;  
  background-color: #666666;  
  border: 1px solid #CCCCCC;  
}
```

clear プロパティ

- フロート要素に対する回り込みを解除する
 - clear: [left / right / both];

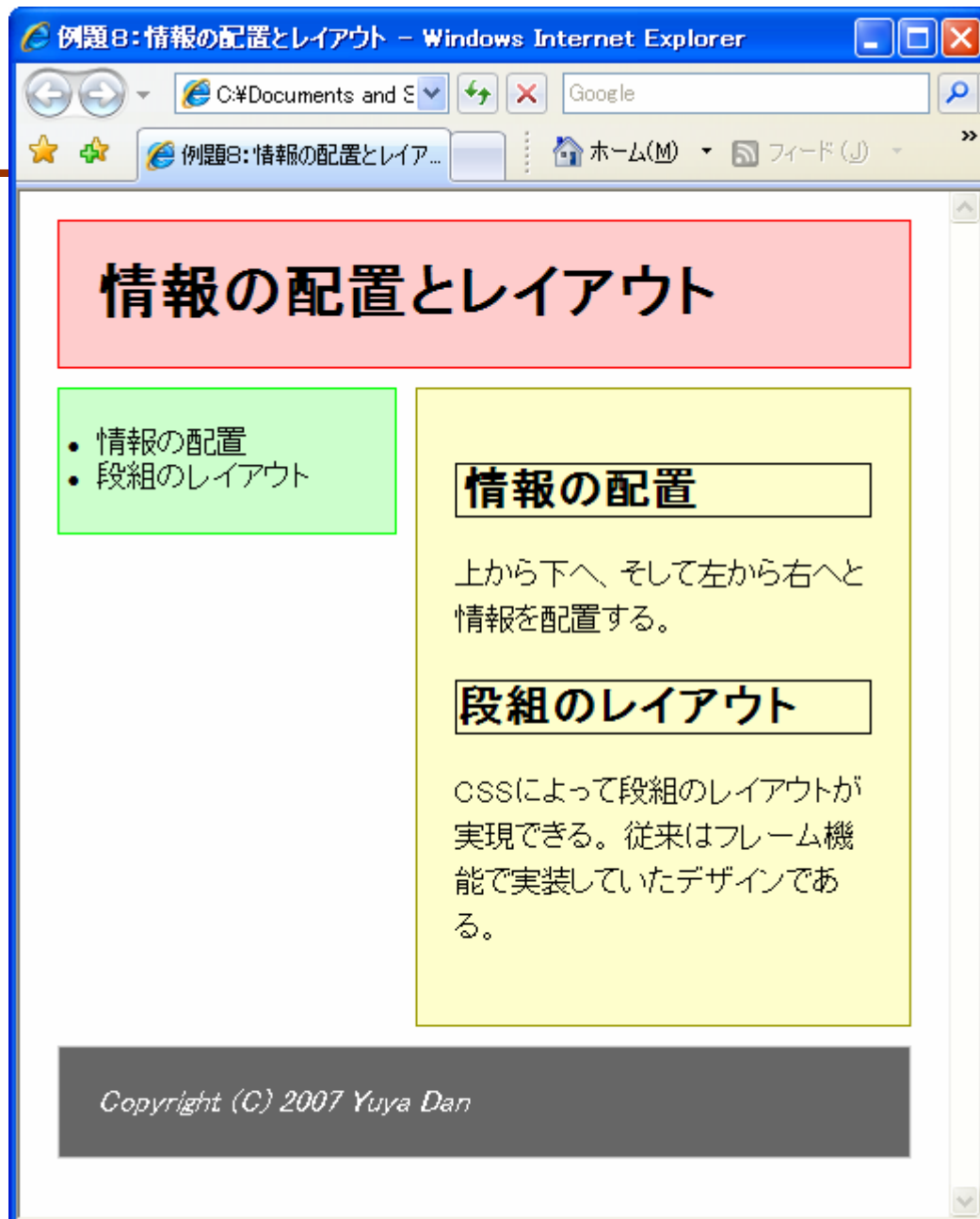
注意

- 要素間の上下マージンは相殺されるが、フロート要素の場合は相殺されない

```
ul {  
    float: left;  
    width: 180px;  
    margin: 10px;  
    margin-top: 0px;  
    padding: 20px;  
    . . .  
}
```

表示例

- 各コンテンツの
マージンを揃えた



今回の課題

- 授業で作成した例題のWebページを完成させよ。
 - 保存先： ネットワーク上にある各自のフォルダ
 - 締切： 2007年 5月23日 8:30 (授業開始時)

次回予定

- CSSの続き
 - ページ遷移とナビゲーション